

ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』 のシナリオの公開

松崎 真日・磯野 英治・検校 裕朗

1. はじめに

日本で韓国語や韓国文化を学ぶ学生、そして韓国で日本語や日本文化を学ぶ学生ともに昔から多い中、これらの人材が有意義に活躍するための政策や大学における体系的な進路支援とその確立の必要性が認識され始めている(安井・宮前2009、林・姜2018、齊藤・倉持2019)。しかしながら、この背景に関して、日本における韓国語教育や韓国における日本語教育を論じた文献において、「キャリア教育」や「キャリア支援」という用語も、日韓の高等教育機関における教育内容の比較として出てくることはあっても(安井・宮前 2009など)、それぞれの言語を専攻する学生達のキャリア教育や支援に焦点を当てた議論はほとんど見られないことを松崎・磯野・検校(2020)で指摘している。そして、その解決策として松崎・磯野・検校(2022)では、ビデオ教材の制作を挙げている。本教材のような現代社会で多くの人がアクセスしている動画共有サイトであるYouTubeを活用した本格的な視聴覚教材(ビデオ教材)、およびそのシナリオの制作と公開は、日本語教育学分野などで提供が開始されているものの新しい試みであり(西郡・磯野2014、磯野・西郡2019a, b)、まだ数少ないのが現状である。加えて本研究テーマのように、日韓の学生の専攻言語(日本語・韓国語)を生かした就職を促進するために授業やゼミなどでの活用を念頭に置いた視聴覚教材の制作はない。

本稿の目的は、日韓の学生がその専攻言語を生かすための具体的、かつ本格的なキャリア支援ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』¹のシナリオの公開である。すなわち、本報告の学術的な意義は、日韓言語専攻の学生のキャリア支援に関連するテーマそのものが萌芽的である中、その研究成果物であるビデオ教材に付随するシナリオ²を価値のある資料として提供できることにある。加えて、本ビデオ教材のシナリオを全文公開・共有することで、実際にビデオ教材を使用する学習者が活用しやすいようにする狙いがある。ナレーションやインタビュー音声、字幕はその性質上、瞬時に消えてしまうという難点があるが、本報告でシナリオを文字として視覚的に提示することで、韓国語や日本語の学習途上にある視聴者の

¹ 動画共有サイトであるYouTube上で無償公開している。

(<https://www.youtube.com/watch?v=AfzxYV1C4Fs>)

² なお、本稿で述べるシナリオにはインタビューの書き起こしも含める。インタビューは事前にインタビューイに質問を知らせ、その回答をメモしてもらった上で収録している。そのため、厳密な意味でのシナリオとはいえないが、発言内容は事前に十分に吟味され準備されたものであり、それをその場で自らの言葉で話したものとイえる。つまり、ある種の筋書きに沿ったインタビューであることから、本稿では広い意味でのシナリオとして取り扱うこととする。なお、映像における各場面でも部分的に出る字幕と、本稿に示すようなまとまった情報であるシナリオは位置づけが異なる。

理解の助けとしたい。

2. ビデオ教材制作の背景

本ビデオ教材制作の目的は、民間レベルでの相互理解とその質の向上が期待される現代社会において、その社会的要請に応えるための「日韓で学ぶ韓国語専攻・日本語専攻の学生が両地域の架け橋となるためのキャリア支援」を行うことにある。日韓で専攻言語教育に携わってきている研究者らが、①その実態を明らかにした上で、②モデルとなるカリキュラムとビデオ教材を開発し、③誰にでも活用可能な形で公開することで、日韓における人材活用の可能性を広げるとともに、日本および韓国に対する社会文化的理解の向上に寄与することを目指している。

これまでに①に関して、日本の韓国語専攻の日本人学生、および韓国の日本語専攻の韓国人学生が就職活動に関してどのような認識を持っているのかについて、その実態と問題点を明らかにし（松崎・磯野・検校 2019,2020）、②に関しては当該学生達に対して、どのようにキャリア支援を充実させていくことが必要なかという点について、キャリア教育や学生の現状の問題点とこれらを解決するための教材制作を取り上げ、理論研究、および教材の内容の部分的な公開を行ってきた（松崎・磯野・検校 2021a,b、2022）。①、および②は、ビデオ教材の制作に向けた枠組みの構築を目的とする基礎的研究であり、本報告は③に関連するものと位置づけることができる。

以下に本ビデオ教材の概要を表にまとめる。

表1 『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』の概要

| パート | タイトル | コンテンツ |
|-----|----------|--|
| 1 | オープニング | 本ビデオ教材の目的の提示 |
| 2 | ビジネスの形態 | (1) 背景としての日韓ビジネスの現況 (2) 概念（「B to B」）の提示 |
| 3 | 日韓の仕事の現場 | (1) 日本の仕事の現場 ①韓国系製鉄会社(営業職) ②人材コンサルティング会社(コンサルティング・営業職) |
| | | (2) 韓国の仕事の現場 ①日系玩具会社(渉外・営業職) |
| 4 | エンディング | 専攻言語を生かすキャリアの展望 |

表1におけるビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』は、制作者らが日本で行っている韓国語教育、および韓国で行っている日本語教育におけるキャリア支援とその課題、および授業実践の蓄積と成果に基づき、上

述の先行研究①、および②を踏まえて制作したものであり、教育の現場で使用することを狙いとしている。具体的には、日本の大学で韓国語を専攻する学生、および韓国の大学で日本語を専攻する学生を主たる対象としつつも、日本語や韓国語を解するならば日韓以外の地域で外国語を専攻している学生も視野に入れている。使用場面としては、授業において教師主導の下で活用が考えられるほか、自律学習において使用されることも想定している。特に、専攻入学後の間もない時期に使用する場合や、自律学習の場合には、音声の聞き取りが難しいことも想定されるが、文字化を行うことで学習を補助することができるといえる。韓国語や日本語の学習途上にある視聴者にとって、音声は文字としても提示されることは、聴解に大いに役立つためである。

次章では本ビデオ教材のシナリオを全文公開・共有することで、本ビデオ教材の内容について一覧できる形で可視化を試みる。なお、あわせて YouTube の該当ページに本報告をリンクし、シナリオを閲覧できるようにする。

3. 『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』のシナリオ

この章では、ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』のシナリオを全文公開・共有する。本ビデオ教材は、導入としてのパート1（オープニング）、背景や概念の説明を行うパート2、日本や韓国に関連した仕事の実際を知ることができるパート3、まとめとしてのパート4（エンディング）からなっている。また各パートを提示方法から説明すると、ナレーションによる部分（パート1, 2, 4）と、インタビュー映像による部分（パート3）の二点から構成されている。なお、パート3には日本で韓国関連の仕事をしている社会人2名と、韓国で日本関連の仕事をしている社会人1名の計3名へのインタビューが含まれている³。

パート3のインタビュー部分についてであるが、インタビューはシナリオを予め用意して、そのシナリオを発話する形式にするとインタビューの自然さが損なわれてしまう⁴。そのため本ビデオ教材の準備においては、予め質問内容をインタビューイーに伝え、回答予定内容の準備としてメモを作成してもらった。実際の撮影においては、このメモの内容を下敷としつつも、その場で自由に話してもらおうこととし、発話の自然さが失われないようにした。したがって、パート3については、純粋な意味でのシナリオではなく、インタビューで実際に行われたやり取りをもとに公開・共有する。ただし、発話そのままの書き起こしは読みにくさが伴うため、フィラーや言い直しなどは削除することで、読みやすさに配慮をおこなった⁵。

³ インタビューの件数であるが、制作企画当初は韓国で日本語関連の業務に携わる者2名へのインタビューを計画していた。しかしながら、世界的なコロナウイルス感染症の影響で渡韓自体が難しくなったこと、また対面でのやりとりにも制限が生じたため、韓国で日本関連の仕事をしている者は1名のみインタビューとなった。

⁴ いわゆる「棒読み」となり、視聴の妨げになるおそれがある。

⁵ 一例として、つなぎ言葉としての「あとは」を挙げておく。パート3で人材コンサルティング会社で働くインタビューイーは列挙する際に「あとは」という言葉でつなぐことが多かった。音声言語で

調査報告

また、パート2については韓国版対訳を付した。これはパート2が背景や概念を説明している部分であったため画面上では図やイラストを使った説明に重点を置いたため、結果として YouTube に公開した映像に韓国語字幕が付されていないことに対応したものである⁶。日本語能力が十分ではない学習者の視聴に困難が伴う可能性があることを考慮し、本稿では韓国語の対訳を付し、たとえ日本語能力が十分でなくても、本稿を通じて内容をより正確に理解できるようにした。

本ビデオ教材を構成する4つのパートのすべてのシナリオは次のとおりである。

| |
|--|
| <h3>1 オープニング</h3> |
| <p>日本で韓国語関連分野を専攻している皆さん、韓国で日本語関連分野を専攻している皆さん。皆さんは自分の専攻言語を生かして、将来どのような仕事に就きたいと思っていますか。学生生活を送る中で、皆さんは大学卒業後に向けた準備をより具体的にしなければなりません。そして、そのために今から何をしていかなければならないのでしょうか。</p> <p>この動画では、皆さんの専攻言語を生かした就職準備、すなわちキャリアプランについて、どのような可能性があるのかを解説しながら、日本と韓国の事例を見ていきます。</p> |
| <h3>2 ビジネスの形態</h3> <h4>(1) 様々なビジネス</h4> |
| <p>日本で韓国語を生かすことができる業種には何があるのでしょうか？航空会社、ホテル、観光ガイドなどが思い浮かぶかもしれません。これらは主に観光客を対象とする対面型のサービス業という共通点があります。</p> <p>一方、日本と韓国の貿易量は中国・アメリカに次いで多く、日本にとって主要な貿易相手国です。輸入品では、機械類や鉱物燃料、化学工業品などが上位ですが、この多くは企業が使用するために輸入しています。また、インプラントや美容外科、歯科治療などで使用する材料などにも韓国から輸入されているものは少なくありません。これらは韓国企業が得意とする分野ですね。このように、多くのビジネス</p> |

は事例を追加・列挙していくことを示すマークとして、「あと」を発することは有効であるといえるが、本稿ではシナリオを文字化資料として提示するため、列挙であることは「あと」に頼らずとも読点などで示すことができると判断した。加えて、文字言語としてはそのように提示するほうが読みやすいと言えることから、本稿では本インタビューの発話上の「あと」については、意味を損ねない限り読点で対応を行っている。このように本稿では、読みやすさに配慮したシナリオを提示できるよう工夫した。

⁶ なお、本ビデオ教材は、日本で制作したため、アナウンサーには日本語母語話者を起用する等、日本語による進行を基とし、韓国語で字幕を付す方式で制作した。

が B to B、企業間取引として行われており、韓国語が役に立つビジネス現場は、学生の皆さんが気づきにくいところにあることも多いのです。

では、韓国ではどうでしょうか？日本語を生かすことができる業種として、観光客などを主な対象とする対面型のサービス業である航空会社、ホテル、観光ガイドなどが思い浮かんだ人もいないのでしょうか。

一方、韓国が日本から輸入しているものを見てみると、半導体、半導体製造装置、鉄鋼板、プラスチック製品、基礎留分、精密化学原料、合金鉄鉄および屑鉄、計測制御分析器、自動車、その他化学工業製品などがあげられます。いずれも会社と会社の取引、つまり B to B、企業間取引での取引品目です。

このように、観光業以外でも、ビジネスの現場では日本語が役に立つのです。

日本でも、韓国でも、消費者から直接目に見えないところで、韓国語や日本語を使った仕事が多くあることが分かります。

【韓国語対訳】

일본에서 한국어를 살릴 수 있는 업종으로는 어떠한 것이 있을까요? 항공사, 호텔, 관광가이드 등을 떠올리실지도 모르겠습니다. 이런 것들은 주로 관광객을 대상으로 하는 대면형 서비스업이라는 공통점이 있습니다.

한편 일본과 한국의 무역량은 중국, 미국 다음으로 많아 한국은 일본의 주요 무역 상대국입니다. 수입품으로는 기계류, 광물 연료, 화학 공업품 등이 상위입니다만 이것의 대부분은 기업에서 사용하기 위해 수입됩니다. 또한 임프린트, 미용 외과, 치과 치료 등에서 사용되는 재료에도 한국에서 수입되는 것들이 적지 않습니다. 이러한 것들은 한국 기업이 경쟁력이 있는 분야입니다. 이처럼 많은 비즈니스가 B to B, 즉 기업간 거래로 이루어지고 있어 한국어를 사용하는 비즈니스 현장은 학생들이 알기 어려운 경우도 많습니다.

그러면 한국에서는 어떨까요? 일본어를 살릴 수 있는 업종으로 주로 관광객을 대상으로 하는 대면형 서비스업인 항공사, 호텔 관광 가이드를 생각한 분도 계실 겁니다.

한편, 한국이 일본에서 수입하는 것을 보면 반도체, 반도체 제조장치, 철강판, 플라스틱 제품, 기초유분, 정밀화학 원료, 합금철 선철 및 설철, 계측제어 분석기, 자동차, 기타 화학공업 제품 등이 있습니다. 모두 회사와 회사의 거래, 즉 B to B, 기업간에서 거래되는 품목들입니다.

이처럼 관광업 이외에서도 비즈니스 현장에서는 일본어가 도움이 됩니다.

일본에서도 한국에서도 소비자에게는 직접적으로 보이지 않는 곳에서 한국어나 일본어를 사용하는 일이 많이 있는 것을 알 수 있습니다.

2 ビジネスの形態

(2) B to B (企業間取引)

B to B とは何でしょうか？

B to B とは Business-to-business を短く言い表したもので、企業と企業の取引のことを言います。よく比較されるものとして、B to C がありますが、これは Business-to-Consumer を短く言い表したもので、企業と消費者の間で行う取引のことを言います。たとえば自動車を作るためには多くの部品が必要になりますが、それらの部品の取引は B to B と言えます。最終的に自動車が完成して消費者が購入すると B to C ですが、それまでに数多くの B to B 取引がなされているといえます。B to C は消費者が直接関わるのでイメージが湧きやすいですが、日常生活の目に見えないところで、B to B の取引が多く行われているといえます。

それでは、日韓の仕事の現場を見てみましょう。

【韓国語対訳】

B to B 란 무엇일까요?

B to B 란 Business-to-business 를 짧게 표현한 것이며, 기업과 기업 간의 거래를 말합니다. 흔히 비교되는 것으로 B to C 가 있습니다만 이것은 Business-to-Consumer 를 짧게 표현한 것으로 기업과 소비자 간의 거래를 말합니다. 예를 들어 자동차를 만들기 위해서는 많은 부품이 필요합니다만, 그 부품들의 거래는 B to B 라고 할 수 있습니다. 최종적으로 자동차가 완성되어 소비자가 구입하게 되면 B to C 거래가 됩니다만, 거기까지는 수많은 B to B 거래가 있다고 할 수 있습니다. B to C 는 소비자가 직접 관여하기 때문에 이미지를 떠올리기 쉽지만, 일상 생활 속의 눈에 보이지 않는 곳에서 B to B 로 많은 거래가 이루어지고 있습니다.

그러면 한일 간의 비즈니스 현장을 살펴봅시다.

3 日韓の仕事の現場

(1) 日本の仕事の現場

① 韓国系製鉄会社(営業職)

韓国企業の日本法人で働く尾本さんに、仕事の実際についてお話をお聞きします。

《質問》どのような企業でお仕事をしていますか？

韓国最大の鉄鋼メーカーであるポスコのグループ会社にあたるポスコジャパン PC という会社で、鉄鋼製品の販売営業の仕事を担当しています。

まず、ポスコについて紹介いたします。ポスコは 1965 年の日韓基本条約に伴う日本からの資金援助と技術供与を背景に、1968 年にポハン総合製鉄という会社が国営企業として設立されました。その後、2000 年の完全民営化を機に英文社名である Pohang Iron and Steel Company の略称からなる POSCO という会社が正式

社名として誕生して、1968年の創業から今年で54年目を迎える会社となりました。世界の鉄鋼メーカー別粗鋼生産量ランキングで第5位の規模を誇っていて歴史上、日本と非常に深い関係性のある韓国の鉄鋼メーカーです。

ポスコジャパン PC についてですが、PC とはプロセッシングセンターの略称で加工センターを意味しています。ポスコで作られた鉄鋼製品を船で約15時間かけて日本に海上輸送して、福岡、大阪、三重、愛知、そして神奈川の自社工場に一時保管します。その後、お客様のご希望のサイズに合わせて細かく切断加工して、自動車や建築関係、造船、産業機械、家具、家電など、鉄が使われるあらゆる産業の製造工場や部品工場に納品をしています。このようにポスコジャパン PC では鉄鋼製品の輸入、そして加工、配送など日本の流通加工業者の役割を担っています。

《質問》 仕事の内容はどのようなものですか？

鉄鋼製品の販売営業の仕事として、主にルート営業を行います。私は現在、福岡、佐賀、山口のお客様をいくつか担当しており、納期の打ち合わせや、価格、注文量、その他にも今後の価格動向や、需要動向の情報交換を目的として、月に一回程度、お客様を訪問します。

そのほかにも、お客様との商談内容をもとに、韓国本社への鉄鋼製品の発注、発注後の生産進捗の納期管理、鉄鋼製品入着後の仕入れ処理、生産部への加工依頼、また、物流部への配送依頼など納入の準備までを行います。

《質問》 この仕事では、どのような人材が求められていますか？

社内には、韓国本社から派遣された韓国人駐在員のほかに、日本現地で採用された韓国人社員も在籍しております。また、私のように韓国への留学経験者や、韓国に関心のある日本人社員も多く在籍していて、社内で会食を行う際には、韓国料理をよく利用します。韓国に関心がある方にとっては、とても働きやすい環境だと思います。また、韓国語を使う場面として、決して多くはないですが、2パターンあります。1つ目は韓国本社からの電話対応、2つ目はメールのやりとりです。1つ目の電話対応については、韓国人駐在員宛に韓国本社から電話がかかってくる場合があります。その際には、韓国語で対応します。例えば、「연결해 드리겠습니다 (おつながります)」であったり、「지금 통화 중입니다 (今電話に出られています)」であったり、「출장 나가셨습니다 (外出されています)」など、状況に応じてお伝えします。2つ目のメール対応については、お客様から品質に関する専門的な問い合わせをいただいた際、本社の品質管理担当者へ対応を依頼することがあります。その際に、韓国語でメールを送ることによって、本社への報告がよりスムーズになります。

日頃から韓国全体に関心を持ち、韓国に関わった仕事に興味のある人材が適していると考えます。私自身もこの会社に勤めて以来、やはり業務上、韓国に関わるこ

とを実感するたびに、仕事に対するモチベーションも上がり、大きなやりがいを感じています。

《質問》この仕事を選んだ理由はなんですか？

私は学生時代にインチョン大学で1年間留学を経験しました。韓国での生活は全てのことが新鮮で、また素晴らしい出会いもあり、充実して楽しいと思う反面、やはり、日本を実際に離れて暮らしてみると、日本の居心地の良さや、家族友人の大切さ、また、日本食の恋しさなどを実感して、その頃から、日本で生活しながら、大好きな韓国に携わった仕事に就きたいと考えるようになりました。

業種などにはこだわらず、韓国にかかわった仕事を探していたところ、大学の先生の紹介により、現在の会社を知るきっかけとなりました。鉄を作る会社ということで、初めてインターネットで鉄について調べてみまして、世の中のあらゆるものに鉄が使われていることを知りました。その頃から、道を歩くたびに、例えば自動車や、自転車、ガードレール、信号機、建築現場の鉄柱や看板など、身近に鉄が使われているものを探さようになり、興味を持ち始めました。現在、入社して5年目になりますが、まだまだ知らないところにたくさんの鉄が使われているということを知るたびに、日々驚きとともに、仕事のやりがいを感じています。

《質問》今後のキャリアプランはいかがですか？

現在の営業職を続けていくにあたって、最終的なキャリアの終点というのは、現在まだ模索中ではありますが、今後、まずは目の前のことに**試行錯誤**しながら実践を重ね、営業として腕を磨き、人としても成長していけたらなと思っています。また、大学や留学で学んだ韓国語や韓国に関する知識を活用するために、業務上、韓国に関わる機会があれば、今後、積極的に飛び込みたいと考えています。コロナ収束後には、約1週間、韓国本社への短期研修も行われる予定なので、非常に楽しみにしておりますし、今後、お客様やそして社会に貢献できるよう、また現在、韓国企業で働ける喜びというものを感じながら、より一層仕事に励んでいきたいと思っています。

3 日韓の仕事の現場

(1) 日本の仕事の現場

②人材コンサルティング会社(コンサルティング・営業職)

韓国の人材採用コンサルタント業務を行っている塚田さんに、仕事の実際についてお話をお聞きします。

《質問》どのような企業でお仕事をしていますか？

業務提携をしている2つの会社に所属して働いています。1つ目の会社は、福岡で韓国関連の事業をおこなっているアジアフューチャー株式会社という会社です。そこでは役員として働いています。主な事業が、2つありまして、1つ目の事業は、韓国向けの広告やマーケティング事業、そして2つ目が日本企業と韓国人材をマッチングする採用コンサルティング事業、本社は博多ですが、沖縄と釜山にも営業所がありますので釜山営業所の代表も兼任しております。2つ目の企業は、対馬にある株式会社 TU-VA という職業紹介事業をおこなっている会社です。そこでは、執行役員・そして職業紹介事業責任者として働いています。

《質問》 仕事の内容はどのようなものですか？

経営者としての業務と、事業における担当業務の2つに分かれますが、今回は後者の事業における担当業務についてお話ししたいと思います。主な業務は、採用コンサルティング事業で、韓国人の求職者対応の責任者として、日本就職アドバイザーという肩書で、日本就職を希望している韓国人材のサポートをさまざまな形で行っています。例えば、韓国人の求職者の面接指導や、履歴書の添削、そして就職の相談まで、いわゆる個人指導と言われるものを Zoom や対面で行っています。

その他、連携している大学と一緒に日本就職に関するセミナーを実施したり、交流会や相談会を定期的に行っています。そして、日本企業さん、特に韓国人材に興味がある日本企業さんを集めて、韓国人材と日本企業をマッチングするいわゆる説明会のような就職説明会を開催しています。

一番重要で大変な仕事の一つとして、韓国の大学や行政機関と連携をするという業務があるのですが、これは私たちと連携をして情報共有をしませんかというような提案をして回る営業のようなものになりますが、メールや電話でアポイントメントをとって、その後、Zoom で、コロナの前だったら韓国に直接訪問をして、一つ一つの大学、行政機関に挨拶回りをしていました。最近では、簡単に行き来ができない状況になってしまいましたので、Zoom で完結することが多くなり、少し楽になった印象です。

韓国向けの担当をしているので、基本的には韓国のカレンダーに合わせて仕事をすることが多いです。例えば、ゴールデンウィークは日本では連休になっていますが、韓国では5月5日のこどもの日くらいしか休みがないので、それに合わせて私もその他の日は、韓国の平日にあたる日は業務を行ったりしておりました。

《質問》 この仕事では、どのような人材が求められていますか？

韓国の大学や行政機関との連携が必要不可欠になってくる仕事なので、ビジネス韓国語ができる人というのが、まず第一前提になると思います。日常会話ができる方はたくさんいらっしゃるんですが、日常会話とはまた異なるビジネス韓国語を使いこなせる人材というのは、非常に貴重な人材だと思います。

あとは一言で言うと、この仕事は韓国語が堪能な日本の専門家というような仕事になってきますので、韓国語の能力よりも日本に対する専門性というのが必要になってくるのではないかと思っています。私もそうだったんですけど、韓国語を学んでいると自然と興味や関心が韓国にばかり向きがちですが、実は私たち日本人が韓国語を仕事で生かそうとするときには、韓国に関する知識よりも日本に関する知識の方が大切になってくると思っています。実際にこの仕事でも、日本の就職に関する知識が必要で、それを韓国語で発信するので、韓国語というのはあくまでコミュニケーション能力の一つであって、韓国語ができることよりも韓国語で何ができるのかというのが重要なことだと思います。

《質問》この仕事を選んだ理由はなんですか？

ありきたりかもしれないんですけども、この会社の経営理念に魅力を感じたというのが一番の理由です。仕事を選んだというより、会社を選んだ理由になると思いますが、この会社で働けばやりがいを感じながら働けるんだろうなと感じたのがきっかけでした。この会社の経営理念というのが「日本と韓国の人的物的交流、および利益創出を通して 国際社会に貢献する」というものですが、これが私の考えている理想の考え方に近かったのが、この会社を選びました。

もともとは新卒採用も行っていなかったんですが、会社の経営理念を見て、何が何でもこの会社で働きたいなと思って、熱い思いをお問い合わせでお伝えして、インターンシップ生として大学在学中に入社したのがきっかけです。

個人的に人と人との交流で社会が変わると信じていますが、例えば、私が日本就職指導をした韓国人求職者が日本で就職をすると、その人だけでなく、その人の家族や、ご両親、そして、その周りの方も日本に遊びに来たり、あとは就職先の日本企業においても韓国人の印象がガラッと変わるということが、実際にありました。スタッフの方が、「韓国人の〇〇さんって本当に優秀だね、いい子だね」、あとは「韓国の子が日本語を勉強してくれて、日本で働いてくれるのはうれしいね」、「政治的には対立しているけれども仲良くしたいね」、そういった声が聞こえてきていました。そして、日本企業の社長さんも、今までは韓国に関してはキムチしか知らなかった 60 代の社長さんなのですが、「最近、韓国ドラマにはまってるんだよね」というようなお声を頂いたりということが実際にありました。

本当に小さなことで少しずつですが、確実に社会が変わっていったというのが実感できる仕事です。とてもやりがいを感じながら働いています。

《質問》今後のキャリアプランはいかがですか？

現在は本社の役員として事業の成長のために走り回っているのですが、将来的には代表を引き継ぐことになっておりますので、経営の知識、特に会計の知識を身につけていきたいと思っています。今は韓国人材の就職サポートを行っているのです

が、将来的には私のように韓国語を勉強している日本人の後輩たちのサポートもできたらいいなと思っています。

3 日韓の仕事の現場
(2) 韓国の仕事の現場
①日系玩具会社 (渉外・営業職)

つづいて日本企業の韓国担当部門の事例です。

《질문》 어떠한 기업에서 일을 하고 계십니까?

안녕하십니까? 저는 일본 반다이가 본사인 한국 소재 반다이남코코리아에서 근무하고 있습니다.

《질문》 일의 내용은 어떠한 것입니까?

첫 번째로 현재 담당하고 있는 업무는 한국 내 이마트, 롯데마트, 홈플러스와 같은 대형 유통채널의 본사 담당자와 협의하여 반다이에에서 한국에 출시하는 상품이 점포에 출시가 될 수 있도록 진행하는 일과, 출시된 상품에 대한 행사를 기획하여 매출 향상과 담당 유통 채널이 원활하게 운영될 수 있도록 관리하는 일을 맡고 있습니다. 두 번째 업무로는 진행하는 업무에서 적은 부분이지만 일본에서 출시되는 상품들 중에서 한국에 출시하여 판매할 수 있는 상품들이 있는지 파악하여 수입될 수 있도록 제안하는 일이 있습니다.

《질문》 이 일에서는 어떤 인재가 필요합니까?

현재 회사에서 제가 담당하고 있는 업무에서 추구되는 인재는 일본 시장에 대한 파악과 상품에 대한 이해를 통하여 많은 사람에게 공감할 수 있는 인재입니다. 한국에서 판매되는 반다이남코코리아의 대부분의 상품 중 반다이 상품이 90% 이상을 차지하고 있어 상품에 대한 정보와 특성을 이해하기 위해서 번역되지 않은 영상을 보거나 인터넷 등의 자료 파악에 일본어가 필수적인 조건이 되어 있습니다. 영어나 한국어로 번역되어 있는 정보 또한 확인 가능하지만 대학에서 일본어를 전공한 특성을 살려 일본 시장에 대한 상황과 해당 상품에 대한 정확한 정보와 느낌을 있는 그대로 파악하여 본사 담당자와 상품에 대한 정보를 공감시킬 수 있는 인재가 추구하고 있습니다.

《질문》 이 일을 선택한 이유는 무엇입니까?

업무를 선택한 이유는 제가 가진 전공과 특성을 더욱 키워나갈 수 있었고 거대처 본사 담당자와의 협의를 원활하게 진행한다면 많은 점포에 상품을 출시하여 사람들에게 회사의 상품을 많이 알릴 수 있는 매력적인 일이었기

때문입니다. 일본어를 전공하는 동안 다양한 매체를 접하였고 일본 현지 시장에 대해 알게 되었습니다. 공부를 진행하면서 시장 상황에 대해서 더 조사해볼 기회가 생겼었고, 이런 경험들이 업무를 진행하는데 있어 자신감을 가질 수 있었고 큰 도움이 되었습니다. 반다이에서는 즐거움을 모두에게 전한다, 《Fun for ALL into the Future》 라는 회사의 방침처럼 성별, 나이를 구분하지 않고 어린이에서부터 어른들을 대상으로 한 장난감, 만화, 게임, 옷, 생필품 등 다양한 상품들이 개발되어 출시되고 있습니다. 이런 많은 상품들 중에서 제가 현지 시장과 상품에 대한 이해를 통해 출시한 상품이 잘 판매되었을 때의 기분은 정말 보람차기 때문입니다.

《질문》 앞으로의 캐리어 계획은 어떻게 됩니까?

처음 오프라인 시장인 대형 유통 채널에서의 영업 중에도 꾸준히 일본 매체를 보며 제품에 대한 정보를 확인, 담당자의 설득과 협의를 통하여 업무를 진행할 수 있었습니다. 현재 한국에서는 온라인 시장에 대한 성장이 매우 높은 상태로, 다양한 시장에 대한 인식을 더 넓혀 나가 현재 발매하고 있는 상품과 운영하고 있는 채널들 말고도 다양한 일본의 상품들을 오프라인과 온라인 시장을 통해 한국에 발매하여 더 많은 즐거움을 나눌 수 있으면 좋겠습니다.

【日本語対訳】

《質問》どのような企業でお仕事をしていますか？

こんにちは。日本のバンダイが本社であるバンダイナムコ 코리아で勤務しています。

《質問》仕事の内容はどのようなものですか？

現在担当している業務の1つ目は、韓国のEマート、롯데マート、ホームプラスのような大型流通チャンネルの本社担当者と協議し、バンダイが韓国で発売する商品が店舗で販売できるようにする仕事と、発売商品のイベントを企画し、売上向上を担当する流通チャンネルがスムーズに運営できるよう管理する仕事をしています。二番目の仕事は、仕事の範囲としては、小さい部分ですが、日本で発売している商品の中で、韓国で売ることができそうな商品があるか把握し、輸入できるように提案する仕事です。

《質問》この仕事では、どのような人材が求められていますか？

現在私が担当している業務において求められる人材は、日本市場の把握と商品に対する理解を通じて多くの人と共感することができる人材です。韓国で発売されているバンダイナムコ 코리아の商品のうち、バンダイ製品が90%以上を占めているので、商品の情報と特徴を理解するために翻訳されていない映像を見たり、インター

ネットなどの資料を読むなど、日本語が必須の条件になっています。英語や韓国語で翻訳されている情報を見ることができですが、大学で日本語を専攻したことを生かして日本市場の状況、当該商品に対する情報と印象を正確に把握し、本社担当者と商品について共感することができる人材が求められています。

《質問》この仕事を選んだ理由はなんですか？

業務を選択した理由としては、大学での専攻と自分の特性を生かして成長でき、取引先である本社担当者との協議を円滑に進められれば、たくさんの店舗に商品を出荷し、多くの人に商品を知ってもらえるという魅力的な仕事であったからです。日本語を専攻で学ぶ際に様々なメディアに接し、日本市場についても知ることができました。勉強しながら市場の状況について、さらに調べるチャンスもありました。このような経験が業務遂行にあたり自信になり、とても役に立ちました。バンダイでは楽しさを人々に届ける《Fun for ALL into the Future》という会社の方針にもありますが、性別、年齢で分け隔てることなく、子どもから大人までを対象にしたおもちゃ、漫画、ゲーム、衣服、生活必需品など様々な商品を開発し、発売しています。このようなたくさんの商品の中から、私の現地市場と商品に対する理解から発売した商品の売れ行きが好調であるときは本当にやりがいを感じます。

《質問》今後のキャリアプランはいかがですか？

初めてオフライン市場である大型流通チャンネルでの営業をしたときにも日本のメディアを注視し、製品情報について確認し、担当者の説得と協議を通じて業務を遂行することができました。現在、韓国ではオンラインマーケットの成長が大変大きいので、様々なマーケットについて認識をさらに広げ、現在発売している商品、また運営しているチャンネル以外でも、様々な日本の商品を韓国のオフライン・オンラインの両マーケットで発売し、よりたくさんの喜びを分け合えればと思っています。

4 エンディング

いかがでしたか。皆さんが専攻言語を生かしながら、どのような点に注目をしてキャリアプランを立てていけばよいのかを見てきました。もちろん、日本語や韓国語に限らず、諸外国語を学ぶ皆さんにも同じことが言えるでしょう。国際化の進む現在、グローバル人材としての皆さんの活躍の場はB to Cの企業、そしてB to Bの企業とますます広がっていきます。そして、外国語を専攻する皆さんだからこそ見えてくる社会があるでしょう。

国際社会の中で、世界はどのような変貌を遂げていくのでしょうか。キャリアプ

ランを考える中で、皆さんの将来が感じられるはずです。

4. おわりに

本稿では制作したビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』のシナリオを報告した。言語を専攻する学生のためのキャリア支援については、これまでほとんど注目されてこなかったといえる。現在、大学で韓国語や日本語を専攻する学生は、高校在学中に韓国や日本に関心をもっていたことからその専攻に決めた場合が多いと考えられるが、大学入学後に卒業後の進路に関して提供される情報、学習機会は非常に限られているという現状がある。また、学ぼうにも教材もほとんどなく、教育や学習の道筋も見え難い。本ビデオ教材はYouTubeに公開しており、日本や韓国はもちろん世界中からの自由なアクセスを可能にしている。さらに本稿を本動画の「概要欄」にリンクすることで、より充実した学習環境を整える予定である。専攻言語の教科課程の中での活用、あるいは言語を専攻する学生の自律学習としての活用を想定しており、専攻言語を生かして仕事をしたいという学習者にとって本報告が役に立つことを願っている。

残された課題として、本ビデオ教材を活用した授業の実践例の紹介がある。さらに授業実践、研究の蓄積を進めていきたい。

参考文献

- 林始恩・姜美眞 (2018) 「就職のための日本語授業の方案ーO 大学の k-move 授業の事例からー」『日本語教育研究』 第 45 輯、韓国日語教育学会、pp.113-128.
- 磯野英治・西郡仁朗 (2019a) 「ビデオ教材『言語景観で学ぶ日本語』のシナリオの公開」『日本語研究』第 39 号、首都大学東京・東京都立大学 日本語・日本語教育研究会、pp.137-148.
- 監修 (2019b) ビデオ教材『言語景観で学ぶ日本語』、2017-2019 年度科学研究費若手研究(B)研究課題番号 17K13490 「言語景観を教材とした社会文化的理解を目指す内容重視型日本語教育の研究」(研究代表者：磯野英治) (https://youtu.be/qB0-eSC_yUQ)
- 齊藤明美・倉持香 (2019) 「日本語学習者の就職に対する意識と企業が求める人材ー韓国におけるアンケート調査及びインタビューの結果を中心にー」『日本語教育研究』 第 47 輯、韓国日語教育学会、pp.107-126.
- 西郡仁朗・磯野英治 監修 (2014) 『東京の言語景観ー現在・未来ー』、東京都アジア人材育成基金(ビデオ教材:https://www.youtube.com/watch?v=NHV338g_NBo).
- 松崎真日・磯野英治・檢校裕朗 (2019) 「日韓の韓国語専攻・日本語専攻学生の就職活動に関する認識」『韓国日語教育学会 2019 年度 第 36 回国際学術大会発表論文集』、韓国日語教育学会、pp.109-112.

- (2020) 「日韓の日本語専攻・韓国語専攻学生の就職活動に関する認識ーキャリア支援の基礎調査ー」『日本語教育研究』第 53 輯、韓国日語教育学会、pp.77-93.
- (2021a) 「日韓の言語専攻学生のキャリア教育用ビデオ教材制作の背景と枠組み」『日本語教育研究』第 56 輯、韓国日語教育学会、pp.183-196.
- (2021b) 「ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』のシナリオと制作」『韓国日語教育学会韓国日語教育学会 2021 年度第 40 回国際学術大会発表論文集』、韓国日語教育学会、pp41-44.
- (2022) 「ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻言語を生かすためにー』の全容の報告」『韓国日本研究団体 第 11 回 国際学術大会(韓国日本学会 創立 50 周年 第 104 回) Proceedings』、韓国日本研究団体(韓国日本学会)、pp.287-289.
- ビデオ教材『映像で学ぶキャリアー日韓の学生が専攻を生かすためにー』、2019～2022 年度科学研究費基盤研究 (C) 研究課題番号 19K02875 「日韓の韓国語専攻・日本語専攻の学生が架け橋となるためのキャリア支援に関する研究」(研究代表者:松崎真日)、<https://www.youtube.com/watch?v=AfxzYV1C4Fs>、2022 年 12 月.
- 安井智恵・宮前耕史 (2009) 「キャリア教育をめぐる日韓比較に関する一試論ー啓明大学校日本学科(韓国)「ビジネス日本語」における実践からー」、岐阜女子大学紀要 38 号、岐阜女子大学、pp.83-94

付記

本研究は 2019 年度ー2023 年度科学研究費基盤研究 (C) 研究課題番号 19K02875 「日韓の韓国語専攻・日本語専攻の学生が架け橋となるためのキャリア支援に関する研究」(研究代表者:松崎真日) の助成を受けて行われたものである。

(まつざき まひる・福岡大学人文学部)

(いその ひではる・名古屋商科大学国際学部)

(けんこう ひろあき・極東大学校(韓国) 人材開発学部)

